

2nd Announcement

第6回 INWEPF 運営会議 / シンポジウム

INWEPF：国際水田・水環境ネットワーク

International Network for Water and Ecosystem in Paddy Fields

「水田の多面的機能の価値と評価」
「水田かんがい技術普及のための支援手法」
(参加型水管理の普及手法等)

主催者：INWEPF 日本国内委員会
日時：2009年11月16～18日
場所：東京都新宿区市谷本村町10-5
JICA 研究所
共催：(独)国際協力機構 (JICA)

2009年11月15日 同会場にて JIRCAS セミナー開催予定

写真提供：(社)農村環境整備センター (左)、長野県中条村 (右上)、(株)公共事業通信社 (右中)、とнами散屋村ミュージアム (右下)



1. Invitation to the 6th INWEPF Steering Meeting and Symposium

近年、一部の国では地下水の減少や、干ばつによる水不足が発生するなど、農業生産に必要な水資源の管理が一層困難になりつつあります。本年3月にトルコで開催された第5回世界水フォーラムにおいても、直面する水問題に対する認識が共有されました。このような中で、農業生産の維持・強化のために、水利用の70%を占める農業分野への水の安定的供給が、大きな課題となっています。

ご存じのとおり、INWEPFは、第3回世界水フォーラムで開催された「水と食と農」大臣会合を契機に、2004年に創設されました。これまで5回の運営会議が開催され、ワークショップやシンポジウムも多く開催されました。また、第4回及び第5回世界水フォーラムにおいてセッションを開催し、メッセージも発信しました。

このように、これまでのINWEPFは水田の多面的機能に関する情報と経験を交換するプラットフォームとして活動を続けてきましたが、急速に変わりつつある世界情勢に対応するために、INWEPFの活動をさらに強化していくことが必要です。INWEPFのこれまで培ってきたメンバーシップを活用し、各々のメンバーが持つ知識を持ち寄れば、公平で効率的、持続可能な農業用水の供給が可能となる方向性を示すことが出来ると確信しています。

皆様の活発な議論を期待し、第6回INWEPF運営会議及びシンポジウムへご招待いたします。最後にINWEPFの更なる発展を祈願し、挨拶と代えさせていただきます。



吉村 馨

吉村 馨

INWEPF日本国内委員会委員長
農林水産省農村振興局長



2. Program of INWEPF Symposium

日時:2009年11月16日(月) 10:30~17:00

会場:JICA研究所 国際会議場

参加者:INWEPFメンバー、国際機関、一般 (オープンスタイル)

プログラム

9:30~10:30 受付

10:30~10:50 開会式

・開会挨拶

吉村 馨(INWEPF日本国内委員会委員長)

・INWEPF概要説明

齋藤 晴美(INWEPF日本国内委員会副委員長)

10:50~12:15 基調講演

・基調講演(30分/人)

Dr. David Groenfeldt(前 世界銀行職員)

小原基文(JICA 農村開発部長)

・質疑応答(15分)

13:45~15:00 シンポジウム「水田の多面的機能の価値と評価」

・講演(15分/人)

吉田謙太郎 教授(長崎大学環境科学部教授)

Mr. Dominador Domincil Pascua (フィリピンNIA部長)

池田泰雄(農林水産省農村振興局整備部農地資源課

農地・水・環境保全対策室)

・会場との意見交換(30分)

15:30~17:00 シンポジウム「水田かんがい技術普及のための支援手法(参加型水管理の普及手法等)」

・講演(15分/人)

Ms. Wang Xiaoling(中国水利部課長)

Mr. Khammai Vongsathien(ラオス農林省チーフ)

松島健一((独)農業・食品産業技術総合研究機構農村工学研究所施設資源部土質研究室研究員)

Dr. Badawi A. Tantawi(エジプト農業・土地開拓省農業研究所前所長)

・会場との意見交換(30分)



3. Program of INWEPF Steering Meeting and Working Group Meetings

日時:2009年11月17日(火) 9:30~17:30

会場:JICA研究所 国際会議場

参加者:INWEPFメンバー、国際機関

プログラム

9:30~10:30 INWEPF運営会議

- ・議長選出
- ・今後のINWEPFの活動について

10:30~12:50 ワーキンググループ会合<同時並行で開催>

- ・ワーキンググループ1 会合 (於:JICA研究所 国際会議場)

リード国:マレーシア

- ・ワーキンググループ2 会合 (於:JICA研究所 202AB室)

リード国:韓国

- ・ワーキンググループ3 会合 (於:JICA研究所 203室)

リード国:日本

14:00~15:30 INWEPF運営会議

- ・ワーキンググループ会合の報告
- ・ワーキンググループに関するディスカッション

15:30~17:30 INWEPF運営会議

- ・第5回世界水フォーラムの報告
- ・2008-2009年における活動の報告
- ・2009-2010年における戦略的行動計画の報告
- ・次回開催地の決定
- ・その他



4. Program of Field Trip

日時:2009年11月18日(水) 9:30~19:00

参加者:INWEPFメンバー、国際機関

プログラム

9:30~10:45 バスにて東京から千葉県東金市まで移動

10:45~11:45 両総土地改良区との意見交換会
日本における「参加型水管理の事例」として、組織的な水管理を実施している地区を視察。

11:45~13:00 昼食

13:00~15:00 バスにて千葉県東金市から千葉県鴨川市まで移動

15:00~16:15 大山千枚田の視察

「水田の多面的機能」を持続的に発揮させるため、棚田オーナー制度などによる地域住民の参加を推進するとともに、行政側からの支援制度(中山間等直接支払交付金)を活用している事例を視察。

16:15~19:00 バスにて千葉県鴨川市から東京まで移動



5. Venue

JICA研究所

住所 : 〒162-8433

東京都新宿区市谷本村町10-5

電話 : 03-3269-2911

FAX : 03-3269-2054

<アクセス>

JR中央線・総武線「市ヶ谷」徒歩10分

都営地下鉄新宿線「市ヶ谷」A1番出口 徒歩10分

東京メトロ有楽町線・南北線「市ヶ谷」6番出口 徒歩10分



6. Secretariat

INWEPF日本国内委員会事務局

担当者: 降籬 英樹 (ふりはた ひでき)

川本 陽介 (かわもと ようすけ)

住所: 〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1

(農林水産省農村振興局整備部設計課海外土地改良技術室内)

電話: 03-3595-6339(ダイヤルイン)

FAX : 03-3592-1481

(財)日本水土総合研究所

担当者: 香山 泰久 (かやま やすひさ)

堀米 剛 (ほりごめ ごう)

住所: 〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-21-17 虎ノ門NNビル

電話: 03-3502-1576

FAX : 03-3502-1329

E-mail: go-horigome@jiid.or.jp

